

宇治茶世界文化遺産シンポジウム ～日本茶のふるさと宇治茶を世界遺産に～

【日 時】平成25年10月19日(土)
13:00～17:00
にぎわいコーナー 11:30～

【場 所】宇治市文化センター

【プログラム】

- 挨拶 杉本貞雄(京都府茶業会議所会頭、茶商)
山田啓二(京都府知事)
- ミニコンサート Lepus 高松和弘他4名
- 基調講演 杉尾伸太郎(イコモス文化的景観国際学術委員会副会長)
久保美智代(旅する世界遺産研究家、アナウンサー)
- トークセッション 進行:森正美(京都文教大学教授)
下岡久五郎(京都府茶業会議所専務理事、茶農家)
杉尾伸太郎、久保美智代
- 世界遺産の歌「ここに生きる」 NPO法人山城こみねっと



【結果概要】

- 当日は満席に近い約350人が来場され、開演前には、水出し玉露の振る舞いや日本茶インストラクターによる美味しいお茶の淹れ方教室、抹茶体験教室など宇治茶に親しみました。
- シンポジウムでは、世界を知るお二人の講演で、宇治茶の世界文化遺産登録の可能性を感じ、トークセッションで宇治茶の魅力を感じ、コンサートや歌で気運の盛り上がりを来場者で分かち合いました。



■本日が世界文化遺産へのキックオフの日。皆様のご協力をお願いします。(杉本)

■地域から、また宇治から、そして京都から世界文化遺産登録を盛り上げていきましょう。(山田)

■宇治茶を考えると、世界文化遺産に当てはまるなという感じがします。(杉尾)



■茶畑の景観を見たときに、なんでこれが世界文化遺産じゃないのかと思った。(久保)

■宇治茶は喉を潤すものではなく、心を潤すものです。(下岡)

■みんなで世界遺産を目指す取組を前進させていければいいと思います。(森)



にぎわいコーナー

★お茶の淹れ方教室★抹茶体験教室

★玉露の振る舞い ★農産物直売

★パネル展示

★茶小物づくり

